



テストピースで試作するための陽極酸化処理装置。耐食性、耐汚染性などを向上させるため封孔処理を行う。

国際認証取得で航空・宇宙・防衛産業への参入基盤を構築

札幌エレクトロプレATING工業株式会社は、金属表面処理技術が強みとする企業として、めっき加工を中心に高品質な表面処理サービスを提供してきた。近年、国内のめっき事業者は環境規制の強化や設備投資負担、後継者不足などの影響により減少傾向にあり、業界構造の変化が進んでいる。一方で、航空機や宇宙機器、防衛装備品などの分野では、軽量化素材への対応や耐久性向上のための高度な表面処理技術の需要が高まっており、新たな成長市場として注目されている。

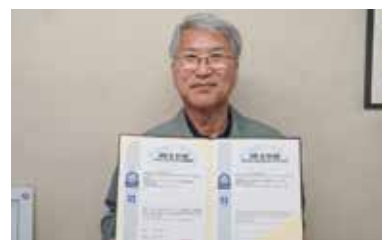
こうした背景を踏まえ、同社はコロナ禍以前より航空・宇宙・防衛産業への参入を見据えた品質体制の強化に取り組み、国際的な品質マネジメントシステム規格「JIS Q 9100」の取得を目指した。本規格はISO9001を基盤としながら、航空・宇宙・防衛産業特有の製品安全やリスク管理、トレーサビリティなどの厳格な要求事項が追加された国際標準であり、航空機メーカーなどの上位サプライヤーと取り引きするための重要な条件とされている。一方で、認証取得には事務的・時間的な負担も大きい。

成長分野への挑戦と地域サプライチェーンの構築を目指す

JIS Q 9100の取得により、同社は国際水準の品質管理体制を備えた企業として、新たな産業分野への挑戦に向けた基盤を整えた。航空・宇宙・防衛産業におけるサプライヤーとしての信頼性を高めることで、新規受注機会の拡大を見込むことができる。航空機産業は世界的に拡大を続けており、機体の軽量化や高耐久化に対応するため、アルミニウムやチタンなどの素材に対する高機能な表面処理技術が不可欠である。

また、既存機体の整備・修理・オーバーホール（MRO）市場でも、摩耗や腐食した部品を再生するめっき技術の需要が高まっている。さらに宇宙産業や防衛産業においても、極端な温度変化や真空環境など過酷な条件に耐える高信頼性の表面処理技術が求められている。

今後同社は、より高度な特殊工程認証であるNadcapの取得や専用設備の整備を進めながら、航空・宇宙・防衛分野での事業拡大を図る計画だ。また、道内企業と連携した航空機産業向けサプライチェーンの構築にも取り組むことで、地域企業の参入を促し北海道の産業基盤強化や雇用創出を目指す。



JIS Q 9100認証を手笑顔を見せる代表取締役の嶋村さん



陽極酸化処理したテストピース。

responsible party

新規事業挑戦への強力な後押しに

新たな補助事業の創設と採択により、札幌市に応援していただけたと嬉しく感じています。非常にタイトなスケジュールではありましたが、伴走に感謝します。



取締役／嶋村 壽晃

「抗菌めっき」の効能を独自の技術で変幻自在に。 | 「抗菌めっき」技術のライセンスを取得し、さまざまな現場において技術提供を行います。

札幌エレクトロプレATING工業株式会社

札幌市西区発寒13条12丁目2-15 TEL 011-661-3393 FAX 011-663-7318
創業：昭和33年4月 従業員数：20名 代表者：代表取締役 嶋村 清隆

URL <http://sapporo-ep.co.jp/>

